

第54回婦人の主張中央大会

日時: 令和4年9月20日

場所: 琉球新報ホール



主催: (一社) 沖縄県婦人連合会・(株) 琉球新報社・(株) ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送 (株)
 後援: 沖縄県・沖縄県教育委員会
 協賛: 沖縄電力 (株)・オリオンビール (株)・沖縄食糧 (株)・沖縄ハム総合食品 (株)・
 沖縄県畜産振興公社

本事業は、日ごろの婦人会(女性会)活動を通して、その時々課題に向き合い、女性の視点で提言を行い課題解決に大きな成果を上げている意義深い大会です。

各地区から選ばれた10名(内1名が体調不良により欠席)の弁者により、婦人会活動や仕事、家族などについての体験を通し意見発表を行った。いずれの弁者も力強く堂々と発表され聴衆に感銘を与えた。(発表力内容等に全員素晴らしく甲乙付けがたく、順位を付けることが難しかったと審査員の評価があった)

沖婦連会報



でいご

発行 (一社) 沖縄県婦人連合会
 発行者 與那覇信子
 所在地 那覇市大道172
 電話 098-884-5333
 FAX 098-884-5343
 メール okifuren@wakwak.com

編集 広報部



審査員長

県ユネスコ協会
理事長石垣皓次



司会

ラジオ沖縄
杉原 愛

琉球新報社長賞
 演題「自分らしい最期の迎え 方とは」
 知花阿恵子「読谷村婦人会」

亡き父を介護する中で、介護は突然やってきます。人は生まれる場所は選べませんが、最期の時は自分で選べます。自分らしく生きるという事はどういうことか、考えてみたい。

婦人連合会長賞
 演題「人と人が繋がりが合う婦人会 地域活動を目指して」
 上門 敦子「那覇市婦人連合会」

夫の死、自身のがん告知と、死と向き合う中で、家族や知人に助けられ、婦人会との出会いから培ってきた経験は地域の繋がりに欠かせない活動となった。

教育委員会教育長賞
 演題「命のバトン」
 君島 智子「石垣市白保婦人会」

看護師として働く中で、命は日常の中にあり、日常の延長に死があるということに気づきました。最期をどう過ごしたいか普段から伝えておくことが大切であると語った。

知事賞
 演題「いのち輝かせて」
 島袋明奈「伊江村婦人会」

伊江村の「集団自決」の生存者である祖父から戦争体験を聞いて、平和の尊さや命の大切さを伝えたいという思いから、働ける今を大切に「平和講演」読み聞かせ「活動を今後も伝えたい」と語った。

奨励賞
 演題「産産と長男の心の声」
 仲座彩乃「八重瀬町女性連合会」

当日体調不良により不参加(次回期待します)

奨励賞
 演題「地域と共に歩む婦人会」
 下地菊江「宮古地区婦人連合会」

地域の活性化の為、当時の婦人会を立ち上げた人は男性、その後、第一回芸能会が開催、今回第五回開催された、婦人会がこれまで継続して飛躍出来たのは地域や婦人会の結束力の大きさと確信したと語った

奨励賞
 演題「未来に輝く子どもたちと共に」
 奥間郁子「宮古地区婦人連合会」

「宮古島子ども劇団」を設立、劇団活動を通して保護者としても成長、演劇でこの島で生まれ育った誇りを、みやごブルーに輝く海と、あららがま魂を後世に伝えていきたいと語った

畜産公社理事長賞
 演題「学びは人生を変える 本若いずみ」
 石垣市大浜婦人会

夜間高校に進学を決意、家族の協力もあり無事卒業、より上の勉学に目覚め保育士の資格を取得するため短大進学、過酷な試験を乗り越え「保育士」として人生を変えた

ラジオ沖縄社長賞
 演題「千代義母さんの魔法の鍋」
 宮城みゆき「大宜見村婦人連合会」

沖縄の伝統行事「鬼餅の日」に塩屋に嫁いで初めて作ったハチムチを義母にとても喜ばれその後、義母に大きな蒸し器をプレゼントされ、毎年のムチ作りが我が家の伝統行事として今も受け継がれているとのこと。

沖縄テレビ社長賞
 演題「琉舞への思い」
 瀨名波 牧「北中城村婦人会」

幼少期から琉舞を初め、県立芸大卒業。海外公演も経験、子育てで琉舞はお休み。二人の子供が中学生になると、琉舞への思いが強くなり十数年ぶりに再開。琉舞は私の人生の一部、両親への感謝と、人と人の繋がりにもできた



原稿参加

- ※玉元志帆 竹富町豊原婦人会 演題「最期まで島に暮らすために」
- ※砂川勝美 宮古地区婦人連合会 演題「若さを創る東京大会」
- ※天久静子 宜野湾市婦人連合会 演題「つながる、ひろがる、婦人輪」
- ※與座美保 南風原町女性連合会 演題「これからの女性会」

地区会長紹介
 北部地区 婦人連合会長 金城久子

今年度から、北部地区婦人連合会長を務めさせて頂くことになりました。コロナ禍の中、まだまだ活動は制限されていますが「やんばるはひとつ」皆で工夫し、協力して楽しく活動を行って行きます。お互いのコミュニケーションを「蜜」にし、支え合いながら地域づくり、人づくりを目指して、会員増に繋がるような魅力ある婦人会活動が出来るといいと思います。

アトラクション

- 浦添市婦人連合会 (手話ダンス)
- 中城村婦人会 ※玉城若子さん「島くとぅば」「あんまーにへーど」を熱弁
- ※瀨名波牧さん(琉舞を披露) 比嘉いづみさん (三線奏者)



令和5年4月からの電気料金の値上げに対する要請(沖縄県知事・沖縄県議会議長へ)



令和5年 1/24(火)10:00～沖縄県知事宛
照屋副知事対応(與那覇会長ほか理事12名)

社会情勢により生活に欠かせない食料品やガソリン価格の高騰、医療保健負担増などが相次ぎ家計は苦しさを増しており、更に沖縄電力の電気料の大幅値上げは全国に比較しても沖縄県は高い値上げ幅となっているのに鑑み、私達団体は消費者代表として使用者負担に強く反対すると同時に政府に認可しないように求め、大幅値上げについて根本的に見直す事。として
沖縄県知事(令和5年1月24日)、沖縄県議会議長(令和5年1月30日)沖縄電力(令和5年2月8日)へ要請を行った。



令和5年 1/30(月)13:00～沖縄県議会議長
(與那覇会長ほか理事9名)

令和4年度沖縄県交通安全県内一斉キャンペーン

家庭及び地域社会における交通安全運動の推進に重要な役割を担う沖縄県交通安全母の会及び市町村交母の会は「交通安全は家庭から」を活動の指針として交通事故防止と交通安全教育の普及啓発に努めており、その一環として県内一斉キャンペーンを行い交通事故防止に寄与する目的で令和4年度は10月31日と定め開催を呼びかけた。コロナ感染症の拡大等で支障がありましたがそれぞれの地区において、日程調整を行ない開催した。北部地区(本部警察署前)、中部地区(ライカム交差点前)、那覇地区(浦添市役所前広場)、南部地区(与那原警察署管内)、宮古地区(ヤマト商事路肩前)、石垣地区(730交差点)



北部地区交通安全母の会



12/2 中部地区交通安全母の会



10/31 那覇地区交通安全母の会



10/31 南部地区交通安全母の会



11/6 宮古地区交通安全母の会



11/22 石垣地区交通安全母の会

第74回九州地区地域婦人大会

全国女性団体連絡協議会九州ブロック会議 in 大分

期日：令和4年11月24日～25日
場所：ホテル&リゾート別府湾

令和4年度九州ブロック会議は、サブタイトル「若い世代とつながる持続可能な婦人会活動」として、令和4年11月24日～25日大分県のホテル&リゾート別府湾で行われた。記念講演のこうじ屋ウーマン浅利 妙峰氏による「翹で地域・国・世界へ平和をつなぐ～元気の源は家庭にあり～」を受講しその後第1分科会組織の問題、第2分科会教育の問題、第3分科会環境問題に別れ、それぞれ提言討議が行われた。
沖縄県から36名参加した。



生涯学習大賞「石田梅岩賞」受賞式・記念講演

演題 ～おきなわの女性と地域に根ざした活動～

期日：令和4年10月10日(月)会場：コレージュ・ド・カメオカ
沖縄県という歴史的に大きな課題の多い地域において第二次世界大戦後の困難を乗り越えるためには女性の力が必要と有志により活動が始まり、福祉、女性、健康、くらし、平和といった多岐にわたる問題に対する活動を長年続けてきた。時代の流れに合わせた課題解決に関する研究や活動は、ほかの模範となるものであり、地域に根ざした生涯学習の振興に寄与するものである、このような多面にわたる功績に対し高い評価を受けて受賞に至りました。コロナ感染防止のため延期していた受賞式が令和4年10月10日京都府亀岡市において開催されたので、與那覇会長ほか6名で出席しました。



亀岡市副市長より授与
與那覇信子 会長 !!



與那覇会長より受賞、講演挨拶後
伝統文化である琉球舞踊をレク部長
他2名により披露を行った。

健康づくりフェスティバル

～生活文化のなかにおける沖縄伝統空手と健康～

日時: 令和4年11月19日(土)13:00~15:30

場所: 沖縄空手会館 参加者約350名

婦人(女性)会・空手家とのコラボレーションが実現

あいさつ

沖縄県婦人連合会長 與那覇 信子

この大会は、県内市町村婦人女性会員の親睦と健康増進及び地域活性化に寄与するとして、平成16年より取り組んできました。今年度は、コロナの影響で市町村婦人(女性)会は6団体の350名余の参加となりましたが、「生活文化のなかにおける沖縄伝統空手と健康」のテーマを掲げ、場所を沖縄空手会館に移し空手名師の方々と共同コラボで開催することが出来ました。ヒノキ材使用の床の大きな広間の沖縄空手会館で、披露した伝統空手演武や踊りは更なる輝きを増し、それぞれの文化交流及び健康増進に繋がったと思います。演舞して頂きました、各婦人(女性)会、そして空手演武の剛柔流、上地流、小林流の皆様にはコロナ感染症防止で苦労の中、快く賛同して頂き感謝申し上げます。又、琉球大学医学部大湾教授による失禁体操の実践は身近な健康課題であり、この体操はこれからの人生に必要なと思います。更に空手世界大会で優勝した中部商業生の仲間留衣斗君には婦人会員の孫であり誇らしく思っており、益々の成長を期待しています。来年度はコロナも終息し、拡大開催出来ることを願っています。

(このイベントは全国へ同時配信し、海外からの声も多く寄せられたと仄聞しています)



沖縄県婦人連合会長
與那覇 信子



激励挨拶
県教育庁生涯学習振興課長
大宮見勝美氏



あいさつ
琉球大学医学部成人、
がん看護学教授大湾智子氏



開会式・準備運動



各流派の会長
小林流・剛柔流・上地流



空手会館館長
あいさつ



浦添市婦人連合会



那覇市婦人連合会



司会(レク部長)
仲村 梨絵子



宜野湾市婦人連合会



南部地区女性連合会



仲間留衣斗「中部商業高校」
世界大会優勝の演武



宮古地区婦人連合会



読谷村婦人会



各流派の首長による迫力ある型の演武

- 演 目
- 1・那覇市婦人連合会
那覇市音頭・県婦連会歌
 - 2・浦添市婦人連合会
浦添市婦人連合会歌・南の島
 - 3・宜野湾市婦人連合会
わたうちなーけんさんぴん・はごろも音頭
 - 4・南部地区女性連合会
いちゃさん節・パラダイスうるま島
 - 5・宮古地区婦人連合会
下地勇のワイド～漲水のクイチャ
 - 6・読谷村婦人会 踊りクワディーサー
 - 7・仲間留衣斗 中部商業高(沖縄空手世界大会で優勝)
 - 8・空手 剛柔流 上原米和ほか
 - 9・空手 上地流 仲程 力ほか
 - 10・空手 少林流 比嘉 稔ほか
 - 11・健康体操全員 (大湾智子師の指導)
 - 12・ファイナーレ 全員力チャーシー



各流派の門下生空手の演武を披露「集団演武」



コロナ感染症の予防を徹底し、3年ぶりに開催した健康づくりフェスティバルは、参加者も元気ハツラツ衣装もバッチリ地域自慢の演舞を披露しました。與那覇会長の開会宣言で始まり準備体操を行い、プログラム通り進行いたしました。特に宮古地区婦人連合会の、地域自慢のクイチャは少人数ではありましたが宮古地区会長中心に賑やかに元気よく観客も巻き込みながらの披露でした。また読谷村婦人は紅型衣装に花笠という本格的な琉球舞踊の衣装で会場を華やかに盛り上げました。共催して頂いた空手の3流派「剛柔流・上地流・少林流」は、年齢層も幅広く幼少期～80歳以上の高齢者まで継承発展に寄与している事が伺えました。また、大湾智子先生による空手型の、失禁体操のご指導を頂き、最後に全員力チャーシーで健康増進交流を深め盛会に終えました。

令和4年度 第46回 沖縄県産業まつりへ出店

期日：令和4年10月21日(金)～23日(日)

会場：奥武山公園、県立武道館

沖縄県産品に対する消費者意識の啓発に努めると共に、時代のニーズに対応した新製品の開発と品質の向上促進を図り、幅広く県民へアピールすることにより県内産業に対する県民の意識を深める事としている。このまつりの実行委員である沖婦連は、今回のまつりへ出店し婦人(女性)会の力を強くアピールした。

出店婦人(女性)会：那覇市婦・浦添市婦・南風原女・北部地区婦

☆令和5年も出店予定しています。参加宜しくお祈りします！



令和5年度 主な事業計画(案)

| 月 | 日 | 事業 | 場所 |
|-----|-------|----------------------------|------------------|
| 4 | 30 | 令和5年度沖女連定期総会 | 沖婦連会館 3F ホール |
| 5 | 27 | 新型コロナ・結核感染症関係講演会 講師：尾身茂理事長 | アイム・ユニバース てだこホール |
| 6 | 10～11 | 中央婦人宿泊研修会 | リザンシーパークホテル 谷茶ベイ |
| 7 | 2 | ナプちゃんの日 | 琉球新報社ロビー |
| 9 | 20 | 婦人の主張中央大会 | 琉球新報ホール |
| 11 | 11 | 健康フェスティバル | 沖縄空手会館 |
| 6年1 | 28 | 第43回全琉婦人芸能大会 | アイム・ユニバース てだこホール |

結核のない世界へ未来を変えよう

複十字シール運動は、結核のない世界をつくる運動です。その実現のため募金活動を行うとともに、病気への理解を広め、予防の大切さを伝えます。令和4年度も多くの皆様からご協力ご支援頂きました。頂いた募金は国内の結核制圧活動で培った技術、知識、経験を活かして、世界の人々を結核から守るために国際協力に取り組んでいます。主な活動地域は、ザンビア、カンボジア、ネパール、ミャンマー等です。また日本での活動は患者数が減少し、結核への関心が低下しているため、普及啓発に重点をおいています。

(沖縄県結核予防婦人連絡協議会)



結核予防会尾身理事長と沖縄県知事表敬訪問(11/29)



結核予防週間街頭キャンペーン活動 場所：県民広場・国際通り入口



琉球銀行より募金(10/25)



複十字シール運動募金活動 場所：沖縄県産業まつり会場



沖縄銀行より募金(令5年1/13)



航空自衛隊那覇基地より募金(11/21)



加入電話・INSネットの「固定電話」をご利用のお客さまへ

固定電話のIP網への移行に便乗した勧誘にご注意ください!!

事実を誤認させるセールス・電話勧誘が発生しております。勧誘された際は、事業者名やサービス名、連絡先等をご確認ください。

右記のような勧誘は **事実ではありません。**

「アナログ電話が使えなくなるので、デジタル電話への切替工事が必要になります。」

●NTT東日本とNTT西日本は2024年1月1日以降、固定電話のIP網への移行に伴い電話会社内の設備切替を予定しています。

●この設備切替に便乗し、固定電話や固定電話の番号が使えなくなる、といった勧誘文句で営業をする業者に注意しましょう。

今回の切替えによるお客さま宅内の電話機の交換や回線の切替え手続き、**工事は必要ございませんので、ご安心ください。**

「何か変だな?」と思ったら、すぐにお電話を。

★固定電話のIP網への移行に関するご不明点はこちらへご連絡ください。

NTT西日本 問い合わせセンター 0120-190-022

[受付時間]午前9時～午後5時(年末年始 12/29～1/3を除く)

※携帯電話からもご利用いただけます。

※電話番号のおかけ間違いにご注意ください。

審査 22-988-1 [240223]

編集後記：コロナウィルスの感染が拡大し始めて、3年が経過しました。広報部を取り組むのに支障の連続でした。これからはウイズコロナの時代です。誰もが健康で、感染症に負けない活動が出来るよう、人と人が交流できる環境こそが若さの秘訣です。婦人会活動にも元気に参加し、自分自身も成長することが出来ます。早く、マスク無しの生活が出来るよう期待します。

チェックしましょう！ 家庭の電気安全

こんな使い方は危険です！



傷んだプラグやコンセントは使わないようにしましょう



定格容量を超えたタコ足配線はやめましょう



ぬれた手で電気器具にさわるのはやめましょう

弊協会では、電気を安心してお使いいただくために、沖縄電力㈱から委託を受けて、みなさまのお宅に4年に1度お伺いし、電気設備の安全調査を行っています。この調査では、「漏電はないか?」「分電盤に異常はないか?」などを確認します。

安全で快適な電気使用のために、電気設備の安全調査にご協力をよろしくお願い致します。

この調査では料金を請求することはありません。調査を装ってお客さま宅を訪問し、調査料や修理代金などをだまし取る「ニセ調査員」による詐欺事件が発生しています。不審と思われる場合は、弊協会までご連絡ください。

電気は正しく安全に！

一般財団法人 沖縄電気保安協会

〒900-0036 那覇市西三丁目8番21号

TEL 098-866-4946(代表)